

まちの話題

馬見原の山菜弁当

3月30日、馬見原買物支援協議会（宮部博文会長）主催の健康料理教室が馬見原公民館で開催されました。本協議会は、平成24年6月に発足し、熊本県と山都町の支援を受けて、馬見原商店街の活性化や、そよう病院売店「まみはら屋」で入院者・通院者・住民の買物支援に取り組んでいます。健康料理教室は協議会の活動の一環で、住民の健康づくりの支援と商店街の魅力アップを目的に、地元有機農産物を用いた料理の開発と販売につなげることを目標に実施するものです。前回の健康料理教室（2月14日）に引き



完成した、山菜弁当



桜の下で、弁当開きを楽しむ参加者

続き、2回目の今回も食育インストラクターの島崎清さん（滝上）を講師に、協議会員や近隣住民ら約30人が春の山菜を食材にした弁当作りに挑戦。約2時間でセリの混ぜご飯、ワラビのおひたし、採れたての椎茸やタケノコのテンプラと食味に馬見原産の抹茶入りの塩など、地元有機農産物にこだわった弁当が完成。参加者は、蘇陽南小学校の満開の桜の下で、弁当開きを楽しみました。「塩分控え目でとてもおいしい」「もし商品化するなら、値段はいくらが適当だろう」などの会話が交わされました。

糖尿病予防教室

3月19日千寿苑で、矢部地区糖尿病予防教室が行われました。講師に伴病院院長 永本展英先生を迎え「糖尿病について、その予防と治療法」天寿を全うするために」という演題で、スライドを交えながらの講演がありました。糖尿病の基礎から、合併症、予防、治療にいたる内容で、最後には糖尿病が改善した患者さんの事例報告がありました。平均寿命まで健康で生きることが天寿を全うすることにつながり、DLD（糖尿病の英語表現の略語・糖尿病型Diabetes）（ヘモグロビンエーワンシー）という3つの言葉を覚えて帰ってほしいと話をされました。つづいて健康福祉課片倉栄養士より、「今日から変えよう食生活」というテーマで、山都町では砂糖の使用量が多く、アルコールに含まれる糖質も多くとっている傾向にあるので今日から見直しましょうと勧めました。



参加者からは、「知らなかったことが多かったのでも参加して良かった」という感想が聞かれました。

町内の小学校で入学式

4月9日に町内の各小学校で入学式が開催されました。矢部小学校では新入生33名が「一年生になったら」の曲にあわせて、在校生に拍手で迎えられ、担任の福永先生の点呼に「はい！」と元気な声で返事をしていました。井手校長先生から「交通事故に気を付けてください。」と、また在校生から「楽しい思い出をたくさん作ってください。」と歓迎の言葉を受けた新入生。式典後に交通安全協会から贈呈された「笛つき傘」と「黄色い帽子」を山下教育長から受け取った新入生は嬉しそうな笑みを浮かべていました。



新入生に記念品が贈られました。

田小野卒業生を送る会

3月16日、12回目となった「卒業を祝う会」が田小野公民館で行われました。これは、田小野地区の中学・高校を卒業する子どもたちを激励しようと、公民館支館長をはじめとする地域の方々や卒業生の保護者が毎年実施しているものです。今年卒業を迎えたのは、中学校を卒業する柿田達彦さん、園田将太郎さん、成瀬傑さん、岩崎友郁さんの4人。出席者からの温かい激励の言葉を受けたあと、卒業生4人が就職先や進学先での抱負や目標などを力強く語りました。



卒業を祝う会出席者の皆さん

森の音楽会

4月6日に服掛松キャンプ場で森の音楽会が開催されました。当日は小雨という、あいにくの天気でしたが、会場には多くの来場者が詰めかけました。音楽会はモンゴルやブラジルなど世界各地の楽曲が披露され、美しい音色と歌が会場全体を包みました。また同じ会場では町内外から雑貨や食べ物などのお店も数多く出店し、賑わいをみせました。今回の音楽会の発起人でもある須藤かよさんは「こういった場を通して多くの人たちの交流の場としてもらいたい。また、地域づくりへのアプローチになるのではないか」と話されました。



森の音楽会

少女神楽奉納

4月3日、五穀豊穡と無病息災を祈る男成神社の祇園大祭が行われました。氏子たちや地域の方々が多数見守るなか、少女神楽が奉納されました。舞いを奉納したのは地元御岳地域の小中学生の子どもたち。練習期間は春休みになつてからと短期間にもかかわらず、古式ゆかしい荘厳な舞いを扇や鈴をもち優美に奉納しました。当日は天気もよく、平日にもかかわらず多くの見物人が神楽を観覧していました。また、午後からは井上京子劇団による芝居の上演もありました。



少女神楽

春の交通安全運動

4月5日に山都警察署前で春の交通安全運動の発式が行われました。式典後は通行車輛に対し、交通安全協会から花が配られ、「これからも安全運転をお願いします。」と交通安全を呼びかけました。

また7日には肥後ハーレー会による町内のパレードが行われました。当日は季節外れの小雪が舞うなか、蘇陽総合支所を出発したパレードは、途中、馬見原商店街や清和文楽館前に立ち寄り、近くにいる人たちに花を配り交通安全を呼びかけました。また、ハーレーへの試乗も行い、多くの人がハーレーに跨がり笑みを浮かべていました。



ハーレー試乗